

平成30年4月27日

各関係機関長 殿

国立大学法人岡山大学  
大学院社会文化科学研究科  
東アジア国際協力・教育研究センター長  
田 中 共 子  
(公印省略)

職員の公募について (依頼)

時下益々御清祥のこととお喜び申し上げます。  
さて、本センターでは、下記の要領で職員の公募を行うことになりました。  
つきましては、関係者にお知らせくださいますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 職名・採用人員 国際交流コーディネーター (特別契約職員・特任) 1名
2. 所 属 大学院社会文化科学研究科東アジア国際協力・教育研究センター
3. 職 務 内 容 (1)東アジアおよび海外諸国との研究・教育の国際交流、および研究科の国際化に関する業務 (海外出張を含む)。  
(2)国際化に関わるコーディネート業務。  
(3)国際戦略の基本計画の策定に関わる業務。  
(4)留学生募集に際しての現地説明会の実施および入試に関わる業務 (教員とのマッチングを含む)。  
(5)留学生、留学希望者へのサポート業務。  
(6)研究科の教育・研究の国際化に関わる業務。  
(7)各種交流企画に関する業務。  
(8)上記の業務内容に関わる各種申請書、書類等の作成。  
(9)その他。
4. 雇 用 条 件 等 雇用形態：週5日勤務8：30～17：15 (休憩：12：00～13：00)  
なお、超過勤務を命ずる場合があります。  
休 日：土、日曜日、国民の祝日、年末年始。有給休暇あり。  
給 与：給与は、年俸制となります。  
諸 手 当：通勤手当、超過勤務手当。  
給与、諸手当については、次のURLより「国立大学法人岡山大学  
契約職員就業規則」、「国立大学法人岡山大学有期年俸制適用職員  
給与規則」等をご参照ください。  
<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/kisoku.html>  
保 険 等：文部科学省共済組合健康保険、雇用保険、労災保険適用、厚生年金。  
福利厚生：本学の職員宿舎、乳幼児保育施設、病児・病後児保育施設、学童保  
育施設を利用可。
5. 契 約 期 間 平成30年10月1日～平成31年3月31日 (勤務評定に基づく最長  
5年の契約期間更新の可能性あり)
6. 応 募 資 格 (1)修士以上の学位を有すること、またはこれと同等の専門性を有すると認めら  
れること。  
(2)国籍は問わないが、日本語による十分な業務能力を有すること。  
(3)英語および中国語による業務が可能であること。  
(4)国際交流のコーディネート業務の経験があり、その業務に意欲を持って取り  
組めること。  
(5)業務に支障がないPCスキルを有していること。  
(6)岡山市内またはその近郊に居住できること。
7. 選 考 形 態 書類選考の上、必要に応じて7月中～下旬頃に面接を行うことがあります。な  
お、その際の旅費・宿泊費等の諸経費は応募者の負担となります。また、海外  
からの応募者についてはスカイプで面接を実施します。

大総文書人  
30.5.15  
第 20 号

8. 採用予定年月日 平成30年10月1日

9. 提出書類一式 ①履歴書(A4横書き)。学歴・職歴・学位・国際交流団体での活動等を記載。  
サインまたは押印をしたもの。  
②国際交流業務の実績の具体的な説明(A4横書き)。  
③国際交流に関わる業務についての抱負、その他アピールしたいこと(A4横書き、2000字程度)。  
④母語以外の外国語能力を確認できる書類。

10. 応募締切日 平成30年6月22日(金) 必着(海外からの応募の場合も同じ)

11. 応募書類送付先 〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号  
岡山大学大学院社会文化科学研究科等総務グループ  
(東アジア国際協力・教育研究センター職員公募書類と朱書き)

12. 問い合わせ先 岡山大学大学院社会文化科学研究科長室  
eメール: hssdean@okayama-u.ac.jp

13. その他 (1)応募書類は、特に申し出のない限り返却しません。返却が必要な場合は、その旨を明記してください。  
(2)選考の進捗状況に応じて提出書類の追加をお願いする場合があります。  
(3)岡山大学では、男女共同参画を推進し、女性職員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。

以上